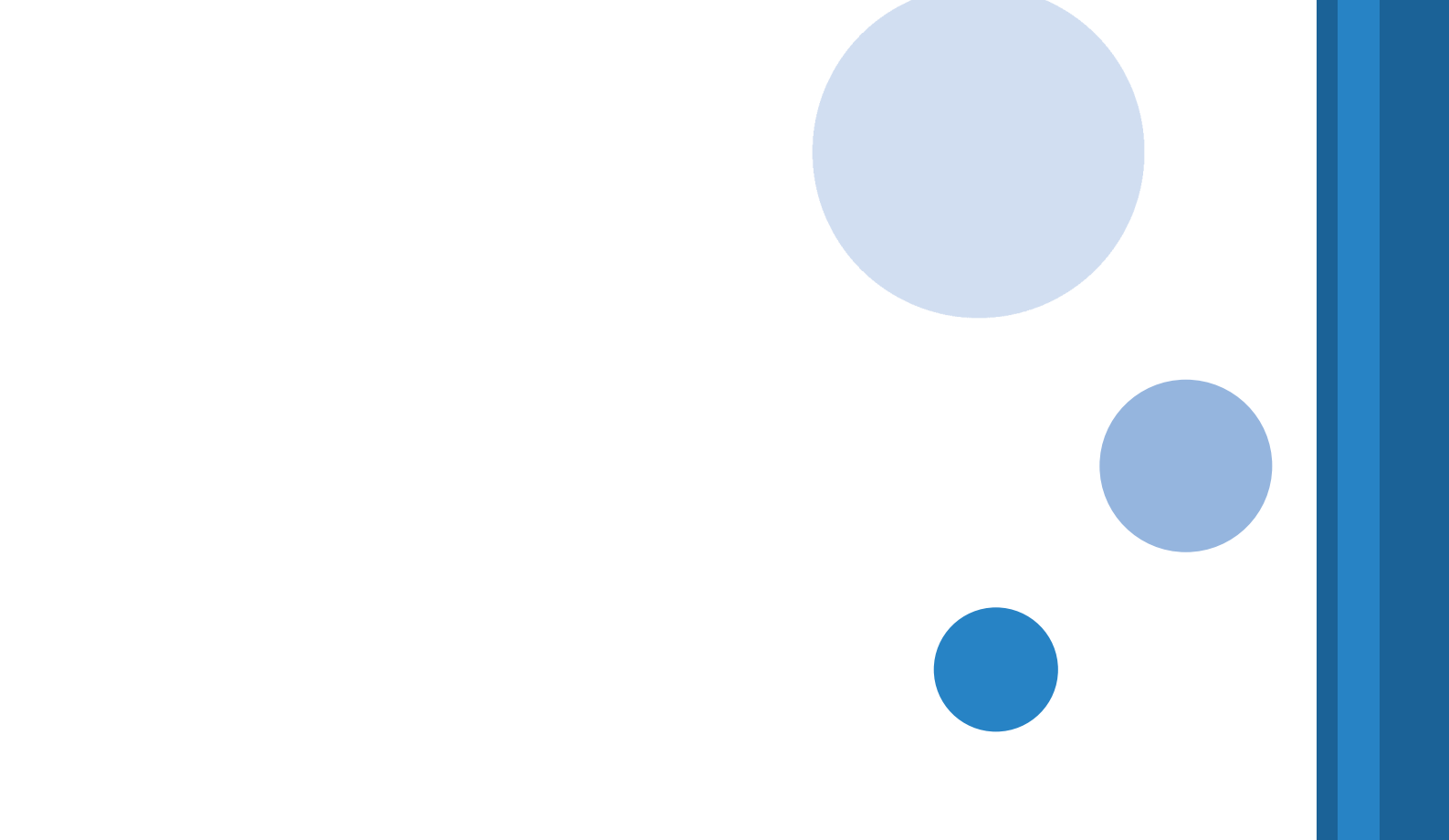




第5 地域別整備方針

- 1 地域別整備方針の意義
- 2 地域別整備方針

1 地域別整備方針の意義

本市は、多様な特性を備えた地域によって構成されることから、本総合計画において、自然条件、交通、都市機能の集積、土地利用状況、日常生活上の交流の範囲などの諸条件を踏まえた地域別の計画を策定する必要があります。

平成19年度から21年度においては、「緑あふれる新県都プラン」の地域別振興計画における、中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和の地域区分や方針を基本的に踏襲した地域別整備方針として定めることとします。

今後、都市内地域分権の進展や市街化の動向、ICTなどを活用した市民サービス形態の変化や幅広い議論を踏まえ、総合計画における地域別計画のあり方と地域区分の変更の必要性について、3年ごとの期間計画の見直しにおいて検討します。また、地域ごとの事業や取り組みについては、各年度における実施計画に掲載します。

● 地域別の区割りと地図

北部地域

寺内
外旭川
土崎港中央
土崎港東
土崎港西
土崎港南
土崎港北
上記以外の土崎港
將軍野東
將軍野南
上記以外の將軍野
港北
飯島
金足
下新城
上新城

南部地域

牛島東
牛島西
牛島南
卸町
大住
仁井田
御野場
御所野
四ツ小屋
上北手
山手台

西部地域

新屋
勝平
浜田
豊岩
下浜
向浜

雄和地域

川添
種平
戸米川
大正寺



中央地域

大町
旭北
旭南
川元
川尻
山王
高陽
保戸野
泉(JR線西側)
千秋
中通
南通
横山
茨島
八橋

東部地域

東通
手形
手形(字)
手形山
泉(JR線東側)
旭川
新藤田
濁川
添川
山内
仁別
広面
柳田
横森
桜
桜ガ丘
桜台
大平台
下北手
太平

河辺地域

岩見三内
和田
豊島

地域別整備方針における地域の特性を示すデータについて

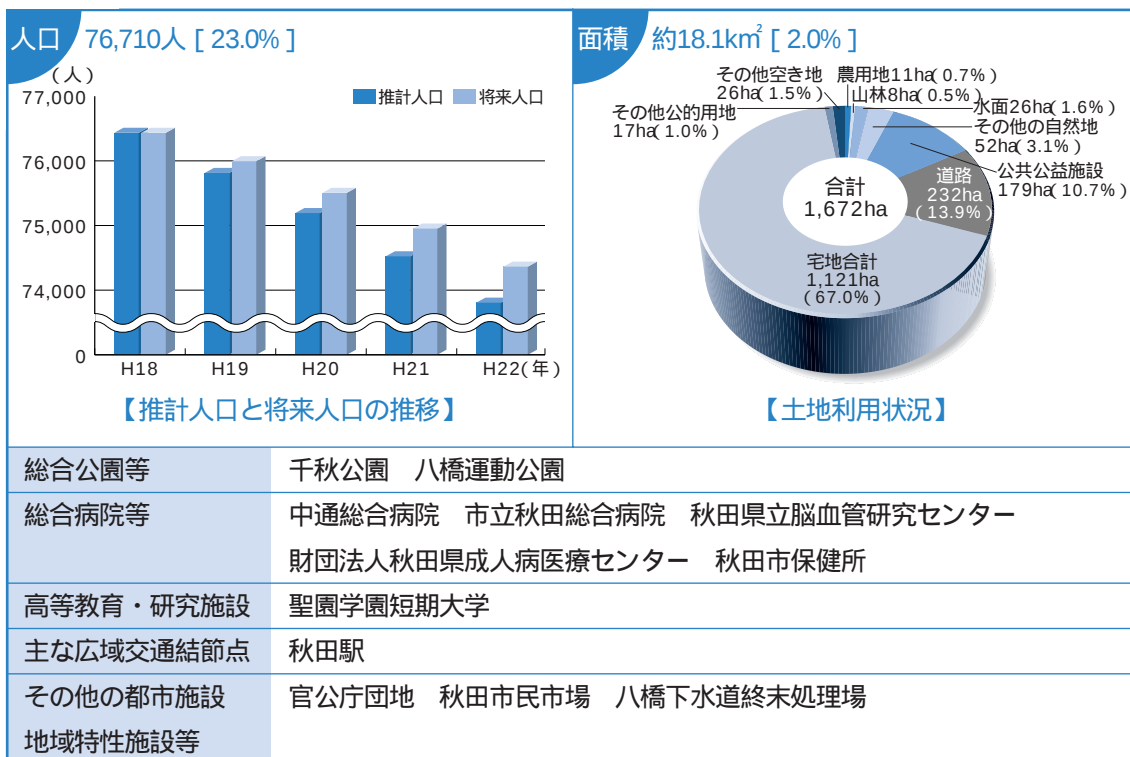
- 人口は、平成17年国勢調査に基づく。土地利用状況は、旧秋田市地域については、「平成15年度秋田県都市計画指導調査報告書」を基に、市街化区域の土地利用状況をグラフ化している。旧河辺町・雄和町地域については、「秋田県国土利用計画管理運営資料」(平成16年度)を基にグラフ化している。そのため、項目名が異なっているところがある。
- 人口、面積の数値の[%]は、全市域に対する地域の人口、面積の割合を表記している。

2 地域別整備方針

1 中央地域

行政、経済、産業などの各種機能が集積し、本市都市機能の中枢をなす地域

地域の特性を示すデータ



整備方針

秋田駅周辺や千秋公園をはじめとする中心市街地の整備を進め、市の顔としての魅力向上とにぎわいの創出をはかるとともに、多様な都市機能の集積など土地の高度利用の促進や公共交通の充実によるアクセス性の向上などにより、活力に満ちた都心軸を形成します。

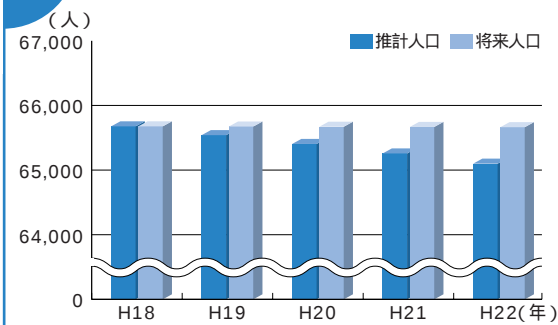
- 中心市街地に多様な都市機能の集積を促進するとともに、集客力のあるソフト施策の展開などによりにぎわいの創出をはかります。
- 大町・通町地区を経て山王地区に至る連続的かつ一体性のある都市基盤整備をはかり、にぎわいと活力に満ちた都心軸を形成します。
- 千秋公園は、自然と文化が調和した都心部のシンボルとして、総合的な環境整備をはかり、市民の憩いの場や観光資源として最大限活用します。
- 山王地区周辺では、行政、文化、福祉施設などの公共公益施設の充実をはかるほか、八橋運動公園の再編整備を行い、景観形成などに配慮したまちづくりを進めます。
- 旭北、旭南、川元、川尻、高陽、保戸野、泉、南通、檜山、茨島、八橋地区などの住宅地については、良好な居住環境の形成を促進するとともに、周辺環境の整備・保全につとめます。

2 東部地域

近年の秋田駅東地区の都市基盤整備などにもとない、急速に市街化が進んでいる地域

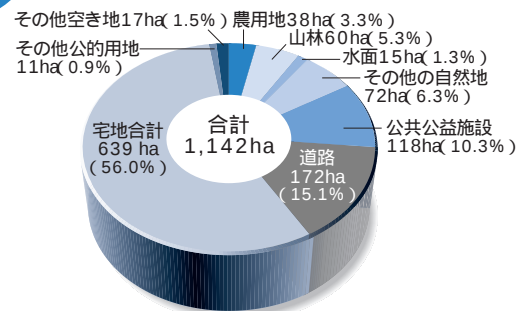
地域の特性を示すデータ

人口 66,080人 [19.8%]



【推計人口と将来人口の推移】

面積 約179.3km² [19.8%]



【土地利用状況】

総合公園等	太平山リゾート公園 秋田市植物園 仁別国民の森 天徳寺山墓地公園（平和公園）
総合病院等	秋田大学医学部附属病院
高等教育・研究施設	秋田大学 ノースアジア大学 秋田栄養短期大学
主な広域交通結節点	秋田自動車道秋田中央インターチェンジ 秋田駅
その他の都市施設	秋田拠点センターアルヴェ クアドーム ザ・ブーン
地域特性施設等	太平山スキー場オーパス

整備方針

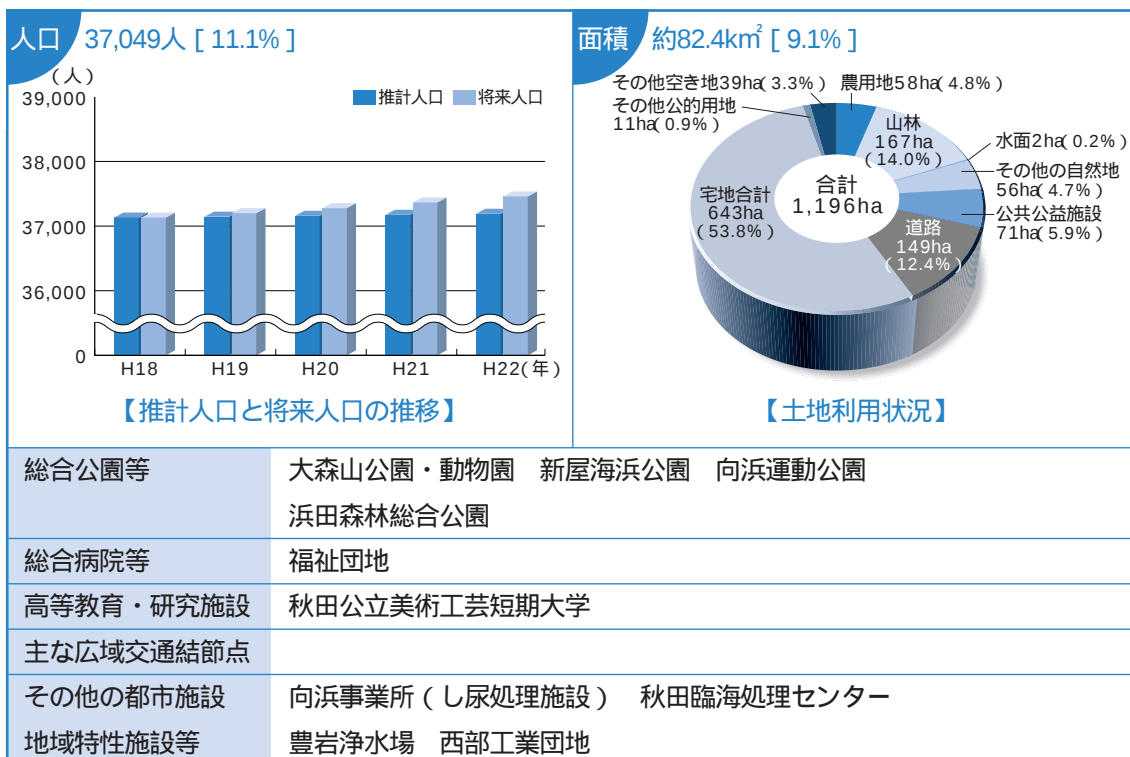
秋田駅東口を中心として都市機能の充実をはかる一方、豊かな自然環境を保全し、生活道路などの整備、河川改修などにより、居住性の高いまちづくりを進めます。

- 秋田駅周辺については、秋田拠点センターアルヴェを中心として拠点機能の充実をはかるとともに、秋田中央インターチェンジと都心部を直結する秋田中央道路により、秋田駅東西の連絡強化と中心市街地の活性化、都市部と河辺・雄和地域とのアクセス向上などをはかります。
- 手形、旭川、東通、横森、桜、新藤田、広面地区などとこれらに連なる住宅地については、土地区画整理事業や下水道整備、道路整備などの基盤整備を充実し、居住環境の向上につとめます。
- 添川、柳田、下北手など周辺の農業地域については、生活基盤の整備と農地の保全につとめ、農地と調和した居住環境の整備を進めます。
- 山内、仁別、太平地区の太平山周辺の丘陵地については、社会教育、観光・レクリエーションの拠点として、太平山自然学習センターや太平山リゾート公園の有効活用を進めるとともに、豊かな自然の保全をはかります。

3 西部地域

良好な住宅地とこれに隣接した商業地や工業団地を抱え、山林をはじめとする豊かな自然を有した地域

地域の特性を示すデータ



整備方針

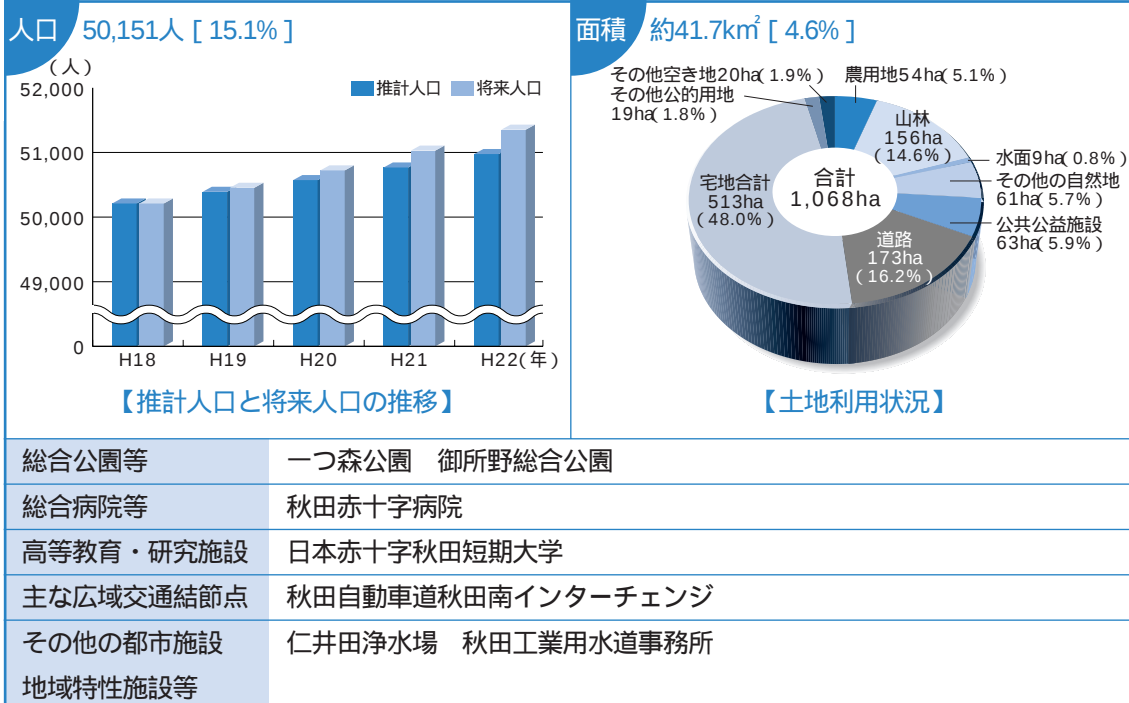
地域の拠点として、新屋駅前に(仮称)西部地域市民サービスセンターを整備するとともに、西部工業団地など産業基盤の整備や企業誘致などにより地域の活性化をはかります。また、豊かな自然をいかした良好な居住環境を形成し、都心部や隣接地域とのアクセスを整備することにより、地域全体の生活機能の向上をはかります。

- 勝平、向浜地区については、自然環境に配慮しながら住宅地・工業地の整備を進めます。
- 新屋、浜田地区については、市民協働と都市内地域分権の拠点として(仮称)西部地域市民サービスセンターの整備を進めるとともに、新屋比内町市営住宅の建て替えを実施するなど、良好な市街地の形成をめざします。また、秋田公立美術工芸短期大学の活用、大森山公園・動物園の整備、大川端带状近隣公園、雄物川河川敷でのイベントなどの活用により地域の活性化をはかります。
- 豊岩、下浜地区については、自然環境および周辺住宅地へ配慮しながら工業団地の整備や企業誘致を進めるとともに、良好な居住環境形成のため、国道7号下浜バイパスの整備の促進や生活道路などの基盤整備を行い、地域の活性化をはかります。また、農地については、基盤を整備し生産性の向上をめざすとともに、その保全につとめます。

4 南部地域

秋田新都市の整備や仁井田地区などにおける宅地造成により人口の伸びが大きな地域

地域の特性を示すデータ



整備方針

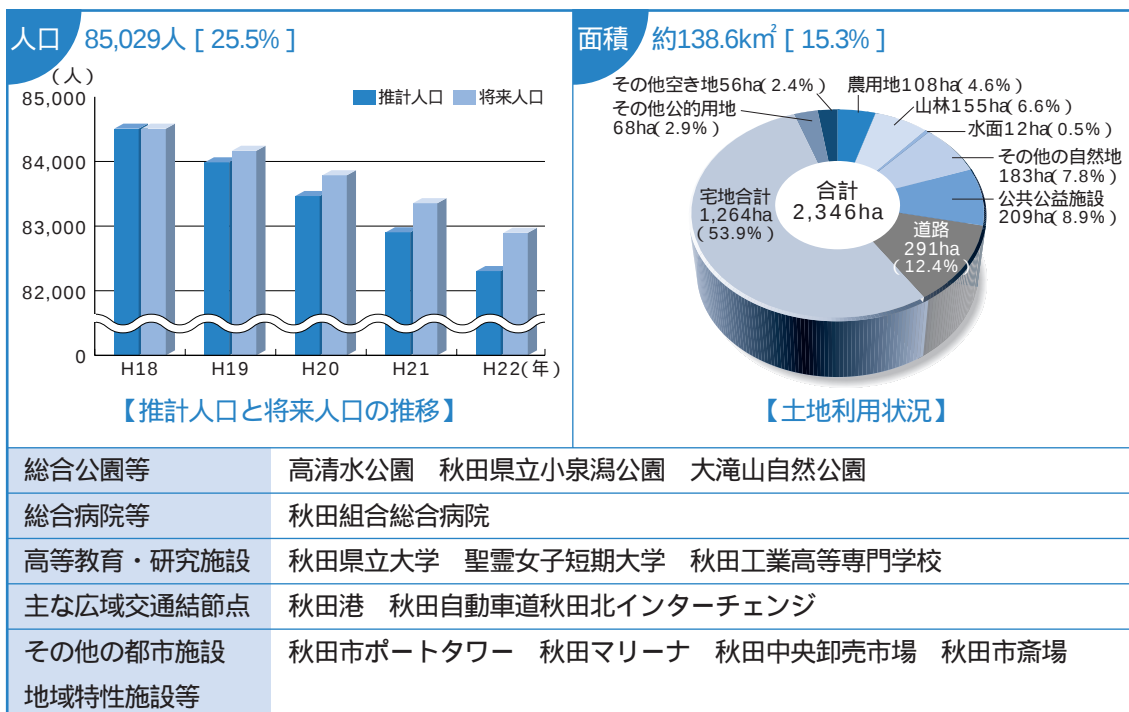
地域の拠点地区である秋田新都市の機能強化を促進しながら、南部中央線などの幹線道路や生活道路の整備、河川改修などにより既存住宅地の居住環境を高めるとともに、都心部や隣接地域とのアクセス整備により、地域全体の生活機能の向上をはかります。

- 御所野地区の秋田新都市では、秋田空港や秋田自動車道とのアクセス優位性をいかし、秋田新都市産業区への企業立地を促進し、産業拠点としての機能強化をはかります。
- 牛島、卸町地区の商業・住宅地については、中央地域と隣接する利便性の高さをいかした環境整備をはかるほか、隣接する大住、仁井田、御野場地区の住宅地についても、自然環境をいかなながら豊かな居住環境を整備するとともに、県農業試験場跡地へ市民農園の整備を進めます。
- 四ツ小屋、上北手地区などの農業地域については、農業生産基盤を整備し、農地を保全しつつ、農地と調和した居住環境の整備を進めます。

5 北部地域

重要港湾秋田港、史跡や良質な住宅地、田園、山林などの自然環境を有し多様な特性を持つ地域

地域の特性を示すデータ



整備方針

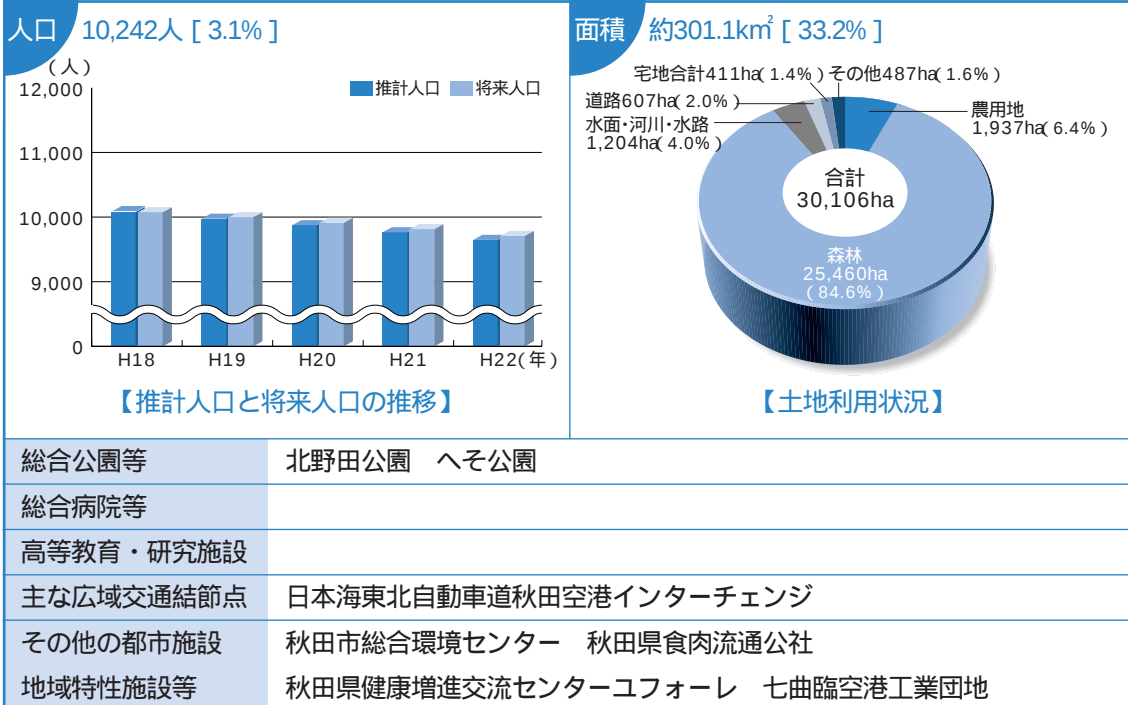
地域の拠点地区である土崎地区の都市機能を高めながら、周辺地区を緑豊かな住宅地として生活基盤の整備を進めるとともに、港湾機能を本市全体の活性化にいかすべく、陸路・空路の交通結節点とのアクセス向上をはかります。

- 土崎地区は、秋田市ポートタワーの魅力向上などによりにぎわいあるまちづくりを進めるとともに、北東アジア貿易の拠点として、さらには北部地域の拠点地区として、都市機能の強化につとめます。
- 寺内、将軍野地区については、秋田城跡を史跡公園として整備する一方、高清水公園に隣接する住宅地の良好な居住環境を保持します。
- 飯島、外旭川地区については、既存市街地において生活基盤の整備を進めるとともに、農地の保全につとめます。
- 金足、下新城、上新城地区については、大滝山公園などの豊かな自然を市民の憩いとくつろぎの場として活用するとともに、農地の保全と生活排水処理施設の整備を進め、居住環境の向上をはかります。

6 河辺地域

太平山の豊かな緑や清らかなせせらぎといった自然資源と交通の利便性に恵まれた地域

地域の特性を示すデータ



整備方針

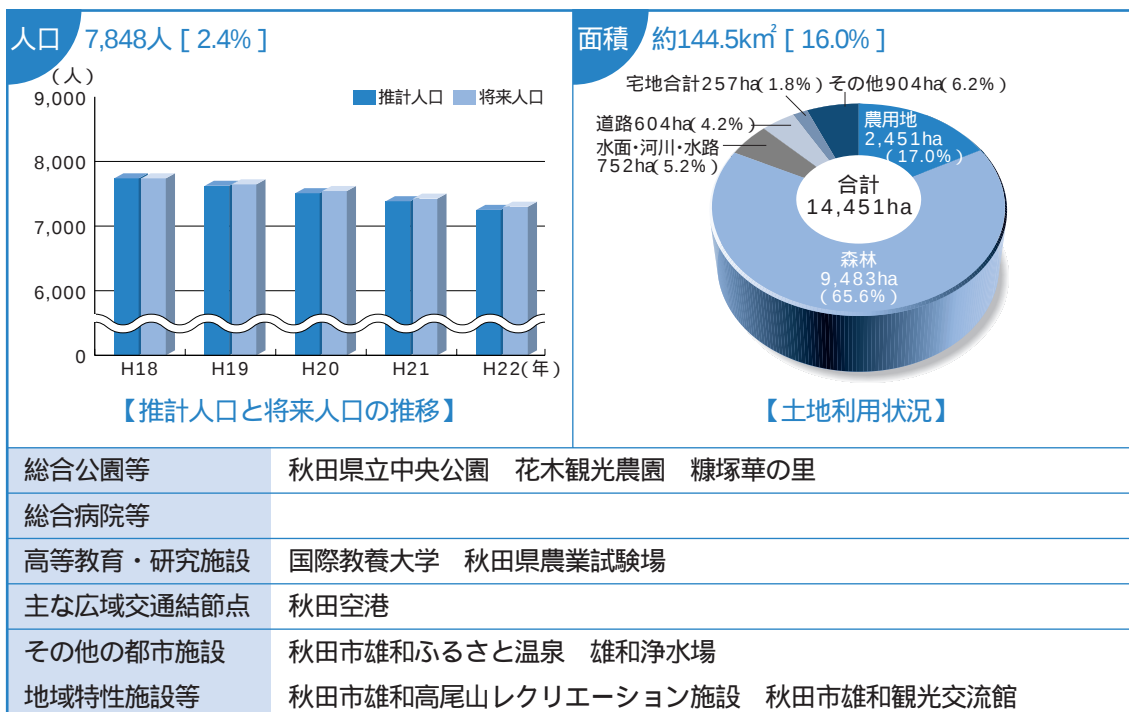
恵まれた自然資源と交通の利便性をいかし、基幹産業である農業の生産性の向上、都市と農村の交流などによる観光や産業の振興をはかるとともに、都心部とのアクセス向上に加え、生活基盤の整備による良好な居住環境を創出し、職住近接による地域活性化をはかります。

- 岩見三内地区では、太平山県立自然公園をはじめとした豊かな自然資源や温泉施設、スポーツ施設を有効に活用し、市民や観光客が自然に親しめる環境づくりを促進するとともに、都心部へのアクセス向上や隣接する東部地域との連携の強化、生活排水処理施設などの整備を推進し、環境の保全と居住環境の向上につとめます。
- 和田、豊島地区については、ＪＲ和田駅を中心とした地区を地域の拠点とし、各種施設の立地促進による機能の充実をはかるとともに、恵まれた交通利便性を十分にいかし、河辺地域の基幹産業である農業の振興に加え、七曲臨空港工業団地への企業誘致などを積極的に推進します。

7 雄和地域

秋田空港や隣接する空港インターチェンジなど、高速大量輸送時代の核となる交通結節点を有する地域

地域の特性を示すデータ



整備方針

秋田空港の有効活用をはかり、国際教養大学や県立中央公園などの地域資源を活用するとともに、都市近郊型農業の振興や都市と農村の交流事業の推進、都心部とのアクセス向上や生活基盤の整備につとめ、豊かな自然や田園と共生した快適で利便性の高い地域づくりを進めます。

- 川添地区では、雄和地域における拠点として、隣接地域と連携した地域づくりを進めます。また、都心への距離的・時間的優位性をいかすほか、優れた自然環境や景観の維持・保全につとめるとともに、臨空港地区という特性をいかした企業誘致を進めます。
- 種平、戸米川地区では、秋田県農業試験場が立地するという特性をいかながら先進的農業の育成につとめます。また、雄物川や高尾山、種沢りんご園など豊富な観光資源を活用するとともに、糠塚華の里や県立中央公園などと一体的な観光ルートを確立して、都市部の住民に癒し・憩いの場を提供しながら、交流促進をはかります。
- 大正寺地区は、生活道路や生活排水処理施設の整備などにより、居住環境の向上につとめるとともに、温泉資源を活用した観光振興や、幹線道路の整備などを促進します。